

KORE ANESTHESIA 2019

NEWSLETTER

2019. 01. 02



대한마취통증의학회
The Korean Society of Anesthesiologists

韓國麻醉科學會國際學術集會

KORE ANESTHESIA 2019

Save the Date!

Oct 31 (Thu) ▶ Nov 2 (Sat), 2019

Seoul Dragon-City Hotelplex
Seoul, Korea

Official Website

Click

KORE ANESTHESIA 2019

NEWSLETTER

2019. 01. 02

KoreAnesthesia 2018のまとめ



2960+

26カ国、2,960人の参加者



26



60&97

60名の国際演者と97名の国内演者
104種類のプログラム。



104

Photos of KoreAnesthesia 2018

Photo Gallery

[Click](#)



Session



Simulation Instructor course
Workshop



Thoracic Anesthesia Workshop



KSA-ASA MOU signing ceremony



General assembly & grand opening



EACA Meeting



Abstract Competition



Gala Dinner



Presidential Dinner

KoreAnesthesia 2019に参加する6つの理由

- 01 周術期および疼痛医学の最新情報にアクセスするための優れたプラットフォーム
- 02 理論的知識と実践的知識の両方を向上させる絶好の機会
- 03 世界の中から集まった3,000人の麻酔科医とのグローバルネットワーキングカンファレンス
- 04 選ばれた国際ポスター発表者のための50の奨学金(旅行奨励金)
- 05 早期参加登録期間による国際参加者の為の無料登録
- 06 ダイナミックな韓国文化を楽しんで下さい

Scientific Sessions

- ・ 気道管理
- ・ 外来麻酔
- ・ 麻酔薬理学
- ・ 麻酔薬理学 - 筋弛緩剤
- ・ 心胸血管麻酔
- ・ 教育、患者安全と結果
- ・ 老年麻酔
- ・ 情報と技術
- ・ 脳神経外科麻酔
- ・ 産科麻酔
- ・ ペイン
- ・ 患者の血液管理
- ・ 小児麻酔
- ・ 周術期医療
- ・ 周術期医学 - 外傷
- ・ 区域麻酔
- ・ 区域麻酔とペイン
- ・ スポーツとペイン
- ・ 特別セッション: がん手術のための麻酔

Workshop

- ・ *Asan Pump Simulation*
- ・ *Difficult Airway Management*
- ・ *Echo-advanced*
- ・ *Goal-directed Fluid Therapy*
- ・ *NONMEM Workshop*
- ・ *Point-of-care Ultrasound*
- ・ *ROTEM Wet-lab Simulation*
- ・ *Simulation Instructor Course*
- ・ *TEE (Simulator-based)*
- ・ *Thoracic Anesthesia*
- ・ *Transfusion workshop*
- ・ *TTE-Basic*
- ・ *Ultrasound-guided Nerve Block*

KoreAnesthesia 2018 Meeting Report

韓国麻酔科学会(KSA)の創立95周年を記念する、3回目の国際学術集会在2018年11月8日から10日までの3日間、Seoul Dragon-City Hotel-plexで開催されました。26カ国から2,960人が参加し、大盛況のうちに閉会しました。このイベントのニュースを皆様にお伝えいたします。

韓国麻酔科学会国際学術集会的KoreAnesthesiaは毎年1回開催するKSAの最大のイベントです。昨年11月に開催された2回目の国際学術集会的の時とは違い、今回のKoreAnesthesia 2018は、その規模がさらに大きく、国際学術集会的としての地位を強固にしました。18カ国から62人の演者と、26カ国(韓国、インドネシア、モンゴル、ネパール、ベトナム、オーストラリア、オーストリア、ブルネイ、カナダ、中国、ドイツ、香港、インド、イラン、イタリア、日本、マレーシア、オランダ、カタール、ロシア、シンガポール、スペイン、台湾、英国、米国、タイ)から合計252人の麻酔科医が参加しました。これは国内で開催される国際学術集会的の資格基準である、「5カ国以上、あるいは外国人150人以上の参加」をはるかに上回る結果です。

今回、無事に国際学術集会的を開催できたのは、過去2年間KSAが海外の麻酔科学会と国際協力を通じて確立した、KoreAnesthesiaの国際的な認知向上によるものと考えられます。KSAは9カ国の海外麻酔科学会(米国、台湾、ネパール、マレーシア、ベトナム、インドネシア、中国、タイ、香港)と了解覚書(MOU)を締結し、会長の相互訪問や学会推薦者交換を実施、各国で厳選された推薦者交渉が可能になりました。そして、海外の学術集会上にて直接KoreAnesthesiaの広報ブースを設営することにより、海外からの参加者数の増大を図ることが出来たと思われます。この他にも、海外参加発表者の中で受講者や若い麻酔専門医師50人に奨学金を授与し、KSAの国際学術集会上としての位相を高めました。

KoreAnesthesia 2018に参加なされた海外学会の会長は以下の通りです：

Japanese Society of Anesthesiologists (JSA) の副会長であるYuichi Kanmuraをはじめ、American Society of Anesthesiologists (ASA) の会長であるJames Grant、Malaysian Society of Anaesthesiologists (MSA) の会長であるJahizah Hassan、Society for the Advancement of Transplant Anesthesia (SATA) の会長であるErnesto Prettoが参加なされました。また、Chinese Society of Anesthesiology (CSA)、Hong Kong College of Anesthesiologists (HKCA)、Society of Anaesthetists of Hong Kong (SAHK)、The Royal College of Anesthesiologists of Thailand (RCAT)、Society of Cardiothoracic and Vascular Anesthesiologists of Thailand (SCAT)、Taiwan Society of Anaesthesiologists (TSA)、Vietnam Society of Anaesthesiologists (VSA) の会長または役員が参加なされました。

今回のKoreAnesthesia 2018では、「Patient-Centered Anesthesia、One-Step Ahead」と言うテーマで、合計104個のセッションとプログラムを進行しました。East-Asia Congress of Anesthesiologists、Refresher course、Update & Issue、Luncheon session、SATA-KSTA共同シンポジウムを含め、合計65個のscientific sessionが行われました。

KoreAnesthesia 2018 Meeting Report

ワークショップは全13個で構成され、123人の受講者に知識の伝達だけに止まらず、実質的な教育が行われました。合計21個の演題のセッションを構成し合計290編の研究が発表され、学術的な面でも十分な成果を確認することができました。香港、インドネシア、日本、韓国、マレーシア、台湾、およびアメリカの7カ国、27人の参加者に優秀演題賞が授与されました。

KoreAnesthesia 2018では、12個の講演プログラムに医学に特化された専門の同時通訳者を配置し韓英同時通訳を実施することで、講演者間、および演者と聴衆の間の言葉の壁を解消し、より活発な知識の共有と議論が可能になりました。Masimo、Medtronic、Ilung Pharmaceuticals、Mitsubishi Tanabe Pharma、Hana Pharm Co.、MSDなどの66社、93個のブース展示会を運営し、参加者と自由に交流出来る機会を持ちました。

本格的な学術集会の開始前日の11月7日、国立中央博物館の”鏡の池”レストランにて夕食会が開催され、約70人の演者が交流することができる機会が設けられました。学術集会初日の11月8日にはリフレッシャーコースを中心に4つの部屋で55人の演者が様々なテーマで講演しました。同じ時間帯に他のフロアでは、5つの部屋で8つのワークショップが行われました。そして、夕食のGala Dinnerが開催された31階のSky Kingdomでは、約200人の国内外の参加者が一堂に会し、楽しいひと時を過ごす事が出来ました。また、この日には13人に学術賞も授与されました。学術大会二日目から26個のセッションと2つのワークショップで、より詳しい講演と議論が行われ、一部の演者は、”カエデの家”レストランでの夕食会にて親睦を深める事が出来ました。学術集会最終日の11月10日には、合計23個のセッションで64人の演者の講演と3つのワークショップが行われました。学術集会最終日のPresidential DinnerはSeoul Dragon City3階グランドボールルームで行われました。

このように、国際学術集会のKoreAnesthesia 2018を無事開催することができたのは、Lee Il-Ok 理事長と理事陣が2年の任期の間、多大な努力と大会成功のための投資、長期的なマスタープランを遂行した結果だと思われます。また、MOUを締結した9つの海外学会との実質的な交流と協力も、大きな貢献となりました。

学術集会での講演とワークショップのインストラクターとして参加して下さった Takashi Asai先生のご提案で、日本麻酔科学会の公式ジャーナルである Journal of Anesthesiaに、このニュースを掲載できる事となり、厚くお礼申し上げます。尊敬する日本麻酔科学会会員の皆様と Journal of Anesthesiaを購読されているメンバーの皆様、韓国麻酔科学会国際学術集会の「KoreAnesthesia」に今後とも多くの関心とご参加をお願い申し上げます。ありがとうございます。

2018年11月27日

KORE ANESTHESIA 2019

NEWSLETTER

2019. 01. 02

ASA会長からのKoreAnesthesia2018参加所感

今月初めに家内と私がソウルを訪問して 韓国麻酔科学会学術集会(KoreAnesthesia)に参加することが出来て非常に光栄でした。初めての韓国訪問で、ソウルの美しさ、歴史、そして人々のおもてなしに魅了されました。その上、KoreAnesthesiaと韓国麻酔科学会(KSA)のメンバーの参加にも非常に感銘を受けました。素晴らしい学術集会、そして盛会におめでとうございます。

アメリカ麻酔科学会(ASA)の会長として、ASAとKSAのパートナーシップに戦慄をしました。素晴らしいお互いの学会の間で初めての了解覚書(MOU)を締結したことを非常に光栄に思います。我々は、患者の安全性、診療の範囲、医師の健康およびリーダーシップなど、共通の課題を共有しています。



このパートナーシップを通じて、私たちは社会間の文化的理解を深め、共に働くことで国際的な国境を越えて知識と革新的な解決策を共有する能力をさらに高める事が出来ます。了解覚書の締結に献身的な努力を尽くしてくれたすべての人に感謝致します。特に、ソウルで私たちを迎えてくれたKSAの理事長であるIl-Ok Lee先生と同僚たちに感謝いたします。

それは忘れられない経験であり、私はいつも好意的に振り返るつもりです。いつかまた戻ってくるのが待ち遠しいです!!!!

宜しくお祈りします

James D. Grant, M.D., M.B.A., FASA
2018 ASA 会長



KORE ANESTHESIA 2019

NEWSLETTER

2019. 01. 02

KoreAnesthesia 2018に参加した Foreign Faculties からの参加所感

KoreAnesthesiaに参加できたことは、とても光栄で嬉しいでした。大会組織とプログラムは非常に興味深く、そして優れていました。私はまた現地で行われているいくつかの研究に感銘を受けました。



University of Hong Kong
Michael Irwin

私は素晴らしい時間を過ごしました。そして、家内と私は素晴らしいおもてなしに感謝してます。私たちは長年の友人達と再会出来ました。そして新しい友達も出来ました。学術集会は非の中とところがないものの、会場は素晴らしかったです。全ての願いを込めて、明けておめでとうございます。



Cleveland Clinic
Nikolaos Skubas

この度は私にとって初めてのKoreAnaesthesiaの参加でした。そして私はKoreAnesthesiaが国際的な知識移転、経験の交換、刺激的な協力のための理想的なフォーラムであることを知りました。引き続き今後も盛会を祈ります。



Evangelical Hospital
Sibylle Kietabl

この大会は、私がこれまで参加してきた大会の中で、間違いなく最高の大会でした。

皆さんの業績を誇りに思ってもいいでしょう。



Royal Marsden Hospital
Timothy Wigmore

KoreAnesthesia2018は、アジアで開催された国際麻酔会議の中で最高の会議でした。ルーフトップレストランの透明なフロアで広がる素敵なスイミングショーを見ながら楽しめる素晴らしいディナーと、同時通訳が可能な国際会議としての完璧な準備は、KSAに参加していた全ての人に感動を与えました。KoreAnesthesiaの大盛会をおめでとうございます。ASAはアメリカのハブ、ESAはヨーロッパのハブだと言えば、KSAはアジアのハブになれると思います。誇らしいKSAのこれからの成長が楽しみです。



Chiang Mai University
Suraphong Lorsomradee

KoreAnesthesia 2018의 스폰서

サポートありがとうございます

Dimond Plus



Dimond



Platinum



Gold Plus



Silver Plus



Silver



Basic

